

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 3-4 局・課名： 教育委員会事務局 生徒指導課

事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			21,044	25,762	46,370	
【目的】 いじめ、不登校、暴力行為など生徒指導上の課題や児童虐待に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技能を用いて、児童生徒の置かれたさまざまな環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカー(SSW)を活用し、教育相談体制を整備する。 【内容】 OSSWを会計年度任用職員として任用し、区担当として活用、各区教健に相談窓口を設置し、各区の子育て支援課や生活援護課等と連携しながら、子どもや家庭への適切な支援を図る。 OSVが、それぞれの専門分野を生かし、区担当SSW(特に経験の浅いSSW)に対し、研修や助言を行う。 【今年度要求のポイント】 会計年度任用職員にすることで、より専門性の高い職員の任用を見込むことができ、さらなる相談・支援体制の充実や教育と福祉等の連携を強化することができる。また、勤務日数や勤務時間の増加により、各機関との連携の強化、事前事後の一貫した支援・対応が十分にできることで、解消率の向上のみならず、対応件数の増加を見込まれ、子どもたちを取り巻く環境の改善により資することができる。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目		元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
	SSW報償費(区担当)		21,756	0		
	SSW報償費(派遣型)		3,444	0		
	SSW報酬(区担当)		0	40,320	14名分	
	スーパーバイザー 謝礼金		360	3,360	8,000円×105回×4名分	
	研修講師 謝礼金		69	69	23,000円×3回	
	旅費(通勤費)		0	2,184	13,000円×12か月×14名分	
旅費(派遣要請)		0	335	500円×670回		
旅費(研修)		66	66	32,600円×2名分		
保険料(謝金対応分)		57	26	4名分		
研修会場借上料		10	10	10,000円×3回		
合計		25,762	46,370			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】		【2年度】		【今後予定(3年度～)】		
SSW: 9人 活動日: 週4日(区担当) SV: 1人		SSW: 14人 活動日: 週4日(区担当) SV: 4人		SSW: 16人 活動日: 週4日(区担当) SV: 4人		
その他 特記事項						
関連事業:						